



いしかわ型環境価値創造産業創出エリア

いしかわ炭素繊維クラスター「織物技術を活用した熱可塑性炭素繊維複合材料の一大生産拠点の形成」

総合調整機関

財団法人 石川県産業創出支援機構
〒920-8203
石川県金沢市鞍月2丁目20番
TEL076-267-1001

参画機関（太字はプログラム実施機関）

- 産…一般社団法人石川県鉄工機電協会、社団法人石川県繊維協会 ほか
- 学…**国立大学法人金沢大学**、**学校法人金沢工業大学**
- 官…財団法人石川県産業創出支援機構、石川県（石川県工業試験場）
- 金…株式会社北國銀行 ほか



プロジェクトディレクター
金原 勲

略歴：東京大学工学部教授を経て、平成13年金沢工業大学教授に就任。専門分野は複合材料工学、実験・計算力学、非破壊検査工学、信頼性工学。

本事業では、地域イノベーション戦略の実現に向けて、本戦略支援プログラムや地域独自の取り組みを織り交ぜて推進することで、熱可塑性炭素繊維複合材料の製造技術の確立を図り、さらに「織物技術を活用した熱可塑性炭素繊維複合材料の一大生産拠点の形成」を目指していく。

地域イノベーション戦略

石川県では本地域が有する繊維産業の織物・染色加工技術、機械産業のプレス加工技術などのモノづくり産業の技術力や大学等研究機関の知見といった強みを最大限に活かし、自動車部材等への適用が予想され、二酸化炭素排出の削減などへの貢献が大いに期待される炭素繊維分野での技術・製品開発を推進してきた。

本取り組みをさらに加速化させるため、当該分野の研究者の招へいや人材育成、機器の共用化や事業推進のためのコーディネータを配置し、炭素繊維の一大生産拠点の構築を目指す。

事業の内容

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積（実施機関：金沢大学、金沢工業大学）

熱可塑性炭素繊維複合材料の分野で日本屈指の実績を持つ研究者を石川県外などから招聘。研究テーマそれぞれに専門の研究者を適宜配置することで開発の一層の促進を図る。

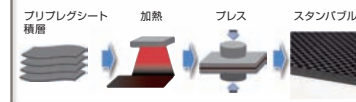
総括研究者	金沢工業大学 教授	鷗澤 潔
共同研究者	金沢大学 教授	米山 猛

	所属	氏名	研究テーマ
研究者	金沢工業大学 ものづくり研究所	ガブラ・モハメド	熱可塑性プリプレグシートの製造法の確立
		石田 応輔	熱可塑性スタンパブルシートの製造法の確立
		パチャラット・ウォンシーラクサー	熱可塑性スタンパブルシートの製造法の確立
	金沢大学	布谷 勝彦	プレス成形加工法の確立
		立野 大地	プレス成形加工法の確立

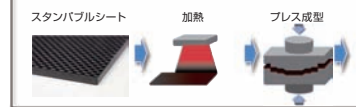
1. 熱可塑性プリプレグシートの製造法の確立



2. 熱可塑性スタンパブルシートの製造法の確立



3. プレス成形加工法の確立



2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施（実施機関：財団法人石川県産業創出支援機構）

企業内の研究開発者や生産技術者などを育てるために、育成プログラムの開発担当者を配置。研究者・技術者のレベルを高度化し、共同研究の組成や参画企業の裾野の拡大に取り組む。

3. 大学等の知のネットワークの構築（実施機関：財団法人石川県産業創出支援機構）

研究全体のマネジメントを行う人材や研究テーマ間の連携を進める研究開発コーディネータ、メーカーとのつながりを深めて実用化を促す人材など、経験豊富なコーディネータを配置する。

統括コーディネータ	西原 正浩
研究開発コーディネータ	齊藤 義弘
事業化コーディネータ	松田 弥
	板東 十三夫

4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共用化（実施機関：石川県工業試験場）

炭素繊維の研究拠点である「いしかわ次世代産業創造支援センター」の利用促進を担当する人材を配置。産学官連携のための設備共用化を進め、県内企業の裾野の拡大を目指す。